

日本臨床救急医学会認定 PEMEC コース開催要項

2021 年度（2021 年 4 月～2022 年 3 月）に PEMEC コース開催を希望する場合は本要項に従うものとする。

・申請

2021 年度（2021 年 4 月～2022 年 3 月）に PEMEC コースの開催を希望する者・団体（以下、開催申請者）は、PEMEC コース開催申請書に必要事項を記入し、2021 年 3 月末までに日本臨床救急医学会 PEMEC 検討小委員会事務局(以下事務局)に申請する。

・会場

開催会場は開催申請者が確保する。会場は、講義室と、6 ブースの模擬活動を行うことができるスペース、を確保できる場所であること。

・開催日

2021 年 4 月～2022 年 3 月の期間内とする。

PEMEC コース開催申請書に記載された候補日のなかから、事務局が 2021 年 4 月末までに調整・決定する。

・開催申請者

開催申請者には、特に資格条件を課さない。

・コースディレクター(CD)

PEMEC 検討小委員会委員(以下委員)であること。

・コースコーディネーター(CC)

インストラクターであること。

CD、CC のいずれかは医師であること。申請時には CD・CC とも決定していることが必須である。

・インストラクター

委員 1 名以上およびマスターインストラクター 5 名以上(CD・CC 兼任可)を含めること。

各ブースは、2 名以上のインストラクターが必須で、うち 1 名はマスターインストラクターであること。タスクを含め各ブース 3 名以上とするとする。

- ・タスク

各ブースのインストラクターが3名に満たない場合にはタスクを配してもよい。タスクの資格条件はない。シナリオでは傷病者あるいは関係者のみを担当できる。

- ・受講資格

医師・看護師・救命士・消防職員であること。またそれらの養成校の最終学年生であること。

- ・受講生定員

1コース18名とする。受講応募者が多いと予測される場合には、CD・CC・開催申請者の役割を共通とし、必要な会場を確保したうえで、開会・修了・講義・ポストテストを合同で行う並列コースを企画してもよい。この場合も各コースの受講生は18名、インストラクターも12名以上（マスターインスト6名以上を含む）とする。各ブースの指導者はタスクを含め3名であること。

例) 第3回京都橘コースA

開催日 2021年12月28日 CD:福岡(委員)、CC:西本(医師)、開催申請者:久保山

第3回京都橘コースB

開催日 2021年12月28日 CD:福岡、CC:西本、開催申請者:久保山

- ・オブザーバー

CDが認める消防職員以外に地域でMCに関わる医師等をオブザーバーとして参加させてもよい。オブザーバーは講義を受講し、模擬活動の隊員役のみを行える。ポストテストの受験は必須ではない。1コース6名までとする。オブザーバーは受講料を支払い、プログラム開始から終了まで参加することで、修了証を授与される。

- ・受講費

5,000円とする。このうち、1人当たり2000円を認定料として事務局に納める。

- ・運営補助金

開催費用を調達するために運営補助費として、適宜開催者が受講生に請求してもよい。領収書は、受講費5000円(内認定料2000円)と運営補助費を別項として記載する。

・受講生の選定

CD および CC が応募方法も含め決定する。必ずしも公募する必要はない。ホームページより公募する場合、CD、CC、あるいは開催申請者が開催の3か月前までに事務局に依頼し、事務局がホームページに掲載を行う。公募の場合、採用通知は事務局が行う。

・教材・物品等

コースで使用する教材および物品等は開催申請者が準備する。

【開催申請者が準備する物品】

講義室物品

- ・テーブルおよび椅子（18名分）
- ・プロジェクター
- ・ポインター(必要時)
- ・マイク(必要時)

ブース物品（各ブースにつき）

- ・ストレッチャーもしくはテーブル
- ・椅子6脚
- ・アルゴリズムパウチ(必要時)
- ・観察セット(聴診器・SpO2モニター・体温計・血圧計・酸素マスク・輸液セット・記録用紙あるいはA4サイズホワイトボード・マジック・クリーナー・モニターなど)

【事務局より送付する物品】

- ・修了証
- ・インストラクター実績証
- ・アンケート URL (QRコード) 用紙
- ・マスターインストラクター推薦書
- ・ポストテスト
- ・デモ動画(USB)
- ・返信用封筒(アンケート用とアンケート以外用)

・昼食

インストラクター（委員、マスターインストラクター、インストラクター）の昼食は開催申請者が支給する。

受講生の昼食については、開催申請者が決定する。（受講生各自に準備させても良い）

・エイドステーションの設置

必須ではないが、設ける場合は飲料・お菓子類は適宜開催申請者が支給する。

・交通・宿泊費

委員およびマスターインストラクターの交通宿泊費は開催申請者が支給する。

その他のインストラクター、タスクの交通費については、支払いの有無を開催申請者が決定する。

インストラクターを公募する場合、人選にあたって費用負担の少ないように配慮しても構わない。

【予算例】

収入 5,000 円×18 人=90,000 円（受講費）

支出 2,000 円×18 人=36,000 円（認定料）

40,000 円×6 人=240,000 円（世話人・マスターインスト交通宿泊費）

2,000 円×12 人=24,000 円（上記以外のインスト交通費）

1,000 円×18 人=18,000 円（昼食）

20,000 円（会場費）

合計 338,000 円

開催申請者より 248,000 円の支出が必要となる（この資金については、受講生より運営補助費として徴収することも可）

2021 年 1 月 11 日

日本臨床救急医学会認定 PEMEC 検討小委員会